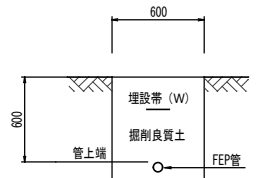
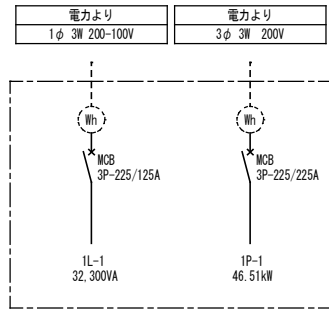
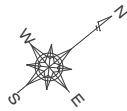


[illegible]

<div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center;"> <div>△</div> <div>△</div> <div>△</div> <div>△</div> <div>△</div> </div>	年 月 日	改 定	確 認	承 認	R 7 年 3 月 日		工 事 名	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div> <p>有限会社 館 設計 一級建築士事務所</p> <p>知事第22-10A-0348号</p> <p>管理建築士 松塚 榮 一級建築士 第101230号</p> <p>TEL 0187-63-4933 FAX 0187-62-4717 秋田県大仙市大曲あけぼの町14-25</p> </div> </div>	設計番号				
	-	-					北部斎場大規模改修工事						
	-	-				縮 尺	承 認		検 査	図 製	図	図 名	図面番号
	-	-				1/100						電気設備改修工事特記仕様書	
	-	-				1/100							E-01



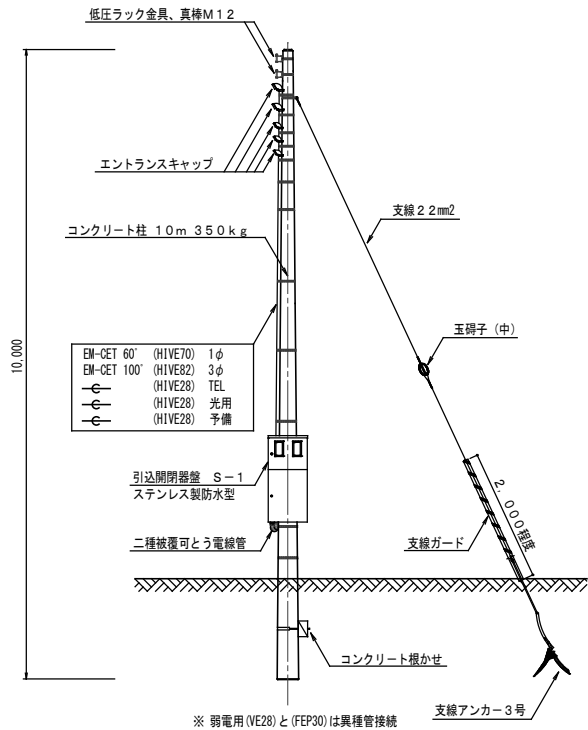
S - 1
引込開閉器 屋外SUS製防水型

掘削断面図 S=NON

EM-CET 60° (FEP65) 1φ
EM-CET 100° (FEP80) 3φ
(FEP30) TEL
(FEP30) 光用
(FEP30) 予備

引込コンクリート柱
(装柱図参照)

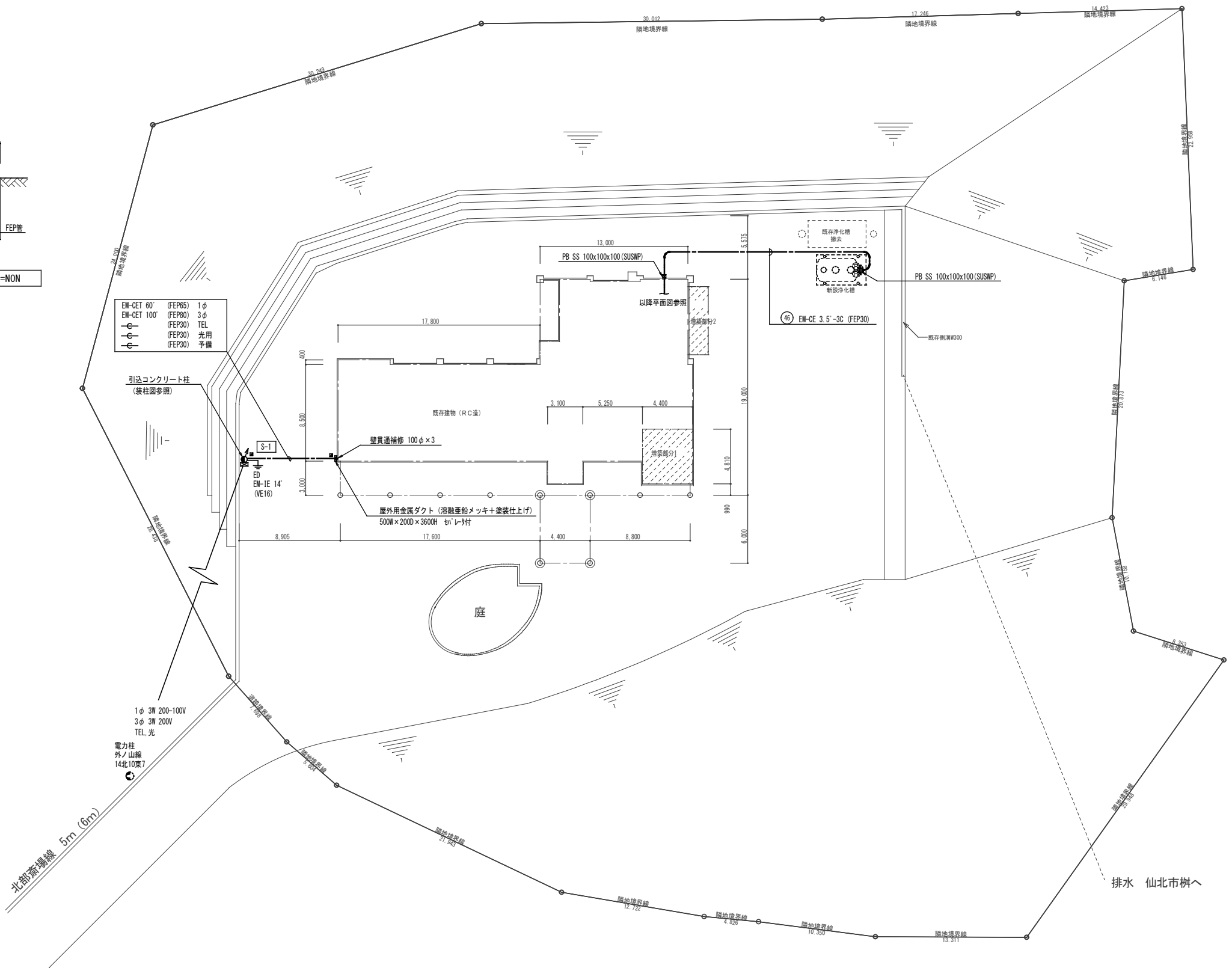
1φ 3W 200-100V
3φ 3W 200V
TEL 光
電力柱
外ノ山線
14北10東7



※ 弱電用 (VE28) と (FEP30) は異種管接続

低圧引込装柱参考図

〔特記〕
1. 動力契約容量が25kW以上 (電灯含め50kW) になる場合、低圧受電が可能が電力会社と協議を行う。
49kW以下の場合は、引込開閉器 S-1 の電灯用開閉器 (225/125A) を調整する。
2. 記号 ■ は埋設標柱 (コナート製) を表す。



配置図 S=1/200

△	年 月 日	改 定	確 認	承 認	R 7 年 3 月 日	工 事 名	有 限 会 社 館 設 計 一 級 建 築 士 事 務 所	設計番号
△	.	.				北 部 斎 場 大 規 模 改 修 工 事	知事第 22-10A-0348号	図面番号
△	.	.			縮 尺	承 認 検 図 製 図 図 名	管理建築士 松塚 榮 一級建築士 第101230号	E-02
△	.	.			1/200 A1	電 気 設 備 配 置 図	TEL 0187-63-4933 FAX 0187-62-4717 秋田県大仙市大曲あけぼの町14-25	
△	.	.			1/400 A3			
△	.	.						

要目表

機 種 名 称		AP45C-5TG (屋外) 長時間形	
発電機	形 式	横軸回転界磁形同期発電機	
	容 量	39kVA 以上	
		31.2kW 以上	
	電 圧	200V	
	電 流	113A	
	周波数	50Hz	
	回転速度	3000min ⁻¹	
	相 数	三相3線	
	極 数	2極	
	力 率	80%	
	励磁方法	ブラシレス	
	耐 熱	発電機	電機子：155 (F) 界磁：180 (H)
	クラス	励磁機	電機子：155 (F) 界磁：155 (F)
保護方式		保護形 (IP20)	
冷却方式		自由通流形 (IC01)	
充電方式		半導体式全自動充電	始動時間
キュービクル	騒音値 ※	75dB (A) 以下	乾燥質量
	塗装色	5Y7/1 半ツヤ	装備質量
単相電源		単相100V (3.0kW)	認 定

寒冷地仕様 (-15℃~40℃) ※4方向エネルギー平均
機側1m、高さ1.2m 半自由音場下による

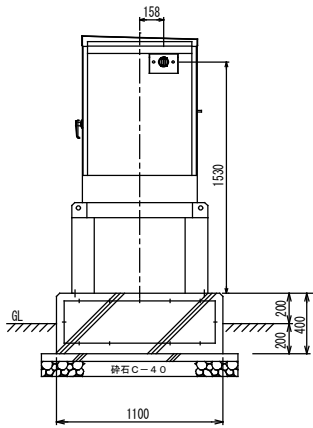
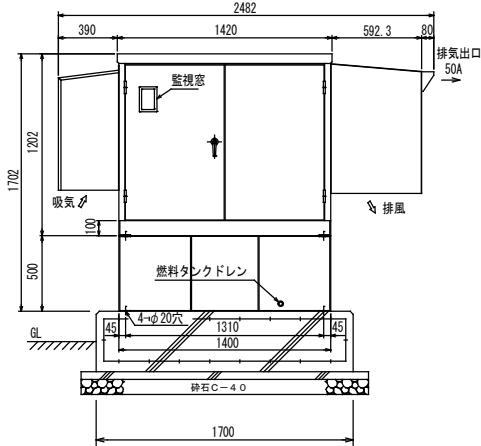
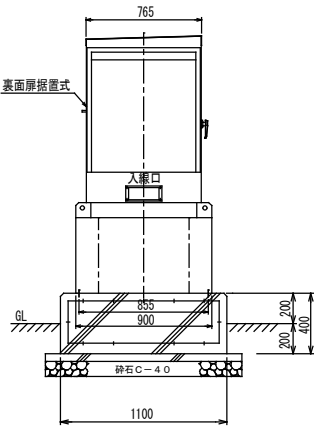
保護装置一覧表

項 目	デバイス	警報表示灯	警 報	機 関 自動停止	主回路遮断	外部信号
潤滑油圧低下	63Q	○	○	○	○	○ (一括)
冷却水温度上昇	26W	○	○	○	○	
過回転 (過速度)	12	○	○	○	○	
始 動 渋 滞	48T	○	○	○	—	
過 電 流	51	○	○	×	○	
緊 急 停 止	5E	○	○	○	○	
油 面 低 下	33QL	○	○	×	×	

遠隔通信項目

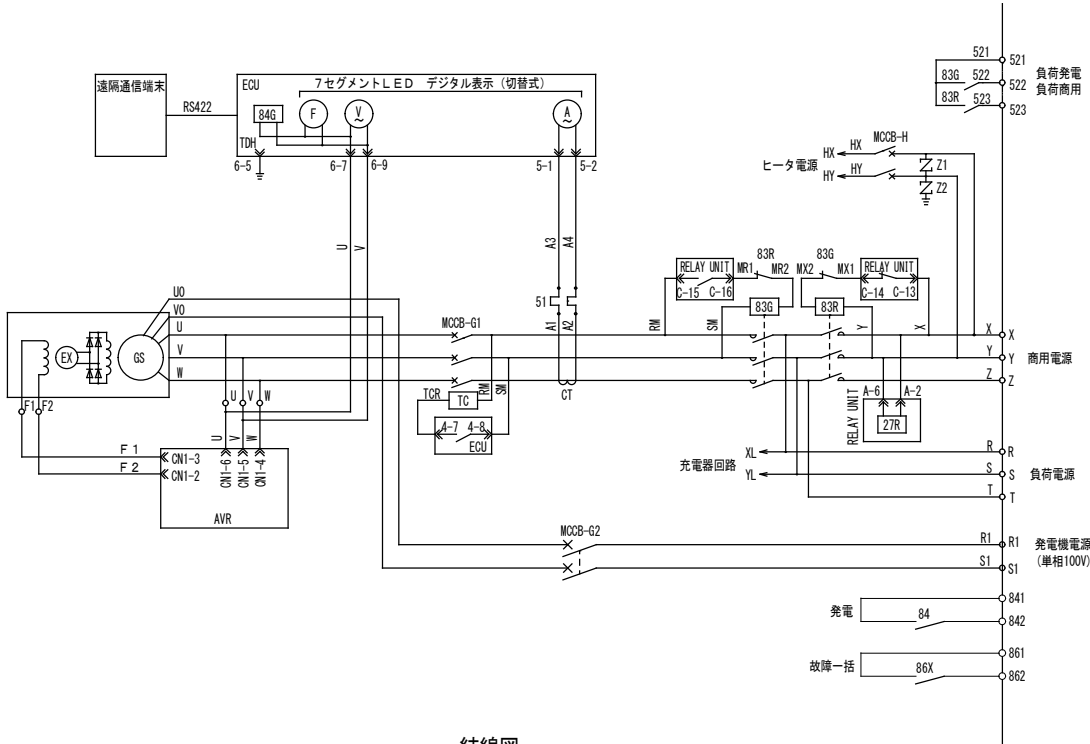
項 目		項 目	
状 態	運転可能/運転中	システムデータ	運転可能時間
	自動/試験		発電出力
	遠方/手元		発電電圧
	発電/商用		発電電流
	始動		燃料残油量
	充電中		バッテリー電圧
	停止		パッケージ内部温度
故障			積算運転時間
			保守運転日
		回転速度	

- ※ メーカーによる遠隔通信端末を装備するものとする。
- ・「遠隔通信項目」をWeb閲覧する場合は、ユーザー登録を必要とする。
- ・ユーザー登録すると24時間365日、メーカー窓口での受付を可能とする。
- ・メーカーによる遠隔監視が必要な場合は、別途有償契約とする。
- ※ 設置場所の通信状況によっては別途延長配線が必要、または通信できない場合がある。
- ※ 遠隔通信項目の項目名称は参考とする。
- ※ 引き渡し時の燃料は満タン。

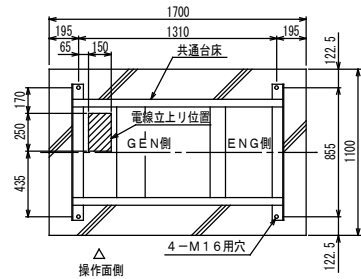


発電設備外形図 (S=1/25) (屋外仕様)

基礎は本工事



結線図



基礎及び電線立上がり位置図 (S=1/25)

基礎は本工事

<div>△ △ △ △ △ △</div>	年 月 日	改 定	確 認	承 認	R 7 年 3 月 日				工 事 名	<div><div><div></div><div></div><div></div></div>TATE SEKKEI</div> <div>有限会社 館 設計 一級建築士事務所</div> <div>知事第22-10A-0348号</div> <div>管理建築士 松塚 榮 一級建築士 第101230号</div> <div>TEL 0187-63-4933 FAX 0187-62-4717 秋田県大仙市大曲あけぼの町14-25</div>	設計番号
	.	.							北部斎場大規模改修工事		
	.	.				縮 尺					図面番号
	.	.				<div><div>1 25 A1</div><div>1 50 A3</div></div>					
	.	.				承 認 検 図 製 図					E-04
	自家発電機仕様・外形図						図 名				

自 家 発 電 設 備 出 力 計 算 書

北部斎場大規模改修工事

特性等	
(1)	対象負荷機器 様式 -2 のとおり
(2)	発電機 特性 KG3 = 1.650 KG4 = 0.150 xd'g = 0.125 △E = 0.250 ηg = 0.823
(3)	原動機 特性 ε = 1.000 γ = 1.100 a = 0.250
(4)	負荷機器 **0 = 1.000 **d = 1.000

自家発電設備				
(1)	種 類	屋外用インバータ式長時間形		
(2)	形式番号	AP450-STG		
(3)	発電機出力	定格出力 39.0 kVA 定格電圧 200 V 定格力率 0.800	極 数 2 極 定格周波数 50 Hz 定格回転速度 3,000 min ⁻¹	
(4)	原動機出力	ディーゼルエンジン(長時間形) 40.8 kW [55.5 PS] 軽油 定格回転速度 3,000 min ⁻¹		
(5)	整合比	1.076		

自家発電設備出力計算シート（発電機）				
RG1	$= \frac{1}{\eta L} \times D \times Sf \times \frac{1}{\cos \theta g} = \frac{1}{0.786} \times 1.000 \times 1.000 \times \frac{1}{0.800} = 1.590$ $\Delta P = A + B - 2C = 0.00 + 0.00 - 2 \times 0.00 = 0.00$ $u = \frac{(A - C)}{\Delta P} = \frac{(0.00 - 0.00)}{0.00} = 1.000$ $Sf = \sqrt{1 + \frac{\Delta P}{K} + \left(\frac{\Delta P}{K}\right)^2 \times (1 - 3u + 3u^2)}$ $= \sqrt{1 + \frac{0.00}{14.50} + \left(\frac{0.00}{14.50}\right)^2 \times (1 - 3 \times 1.000 + 3 \times 1.000^2)} = 1.000$			定常負荷出力係数 RG1 1.590
RG2	エレベーター 無 (0)	$= \frac{(1 - \Delta E)}{\Delta E} \times x d' g \times \frac{ks}{Z' m} \times \frac{M2}{K}$ $= \frac{(1 - 0.250)}{0.250} \times 0.125 \times \frac{1.000}{0.120} \times \frac{1.50}{13.10} = 0.358$		許容電圧降下出力係数 RG2 0.475
RG3	$= \frac{fv1}{KG3} \times \left\{ \frac{d}{(\eta b \times \cos \theta b)} \times \left(1 - \frac{M3}{K}\right) + \frac{ks}{Z' m} \times \frac{M3}{K} \right\}$ $= \frac{1.000}{1.650} \times \left\{ \frac{1.000}{(0.777 \times 0.755)} \times \left(1 - \frac{2.20}{14.50}\right) + \frac{1.000}{0.120} \times \frac{2.20}{14.50} \right\}$ $= 1.643$			短時間過電流耐力出力係数 RG3 1.643
RG4	$= \frac{1}{K} \times \frac{1}{KG4} \times \sqrt{(H - RAF)^2 + \left\{ \sum \frac{Ai}{\eta i \times \cos \theta i} + \sum \frac{Bi}{\eta i \times \cos \theta i} - 2 \times \sum \frac{Ci}{\eta i \times \cos \theta i} \right\}^2 \times (1 - 3u + 3u^2)}$ $\qquad \qquad \qquad \times \sqrt{\left\{ \sum \left(\frac{R6i}{\eta i \times \cos \theta i} \times \frac{hki}{\eta i \times \cos \theta i} \right) \right\}^2 + \left\{ \sum \left(\frac{R3i}{\eta i \times \cos \theta i} \times \frac{hki}{\eta i \times \cos \theta i} \right) \times hph \right\}^2}$ $= \frac{1}{14.50} \times \frac{1}{0.150} \times \sqrt{(1.19 - 0.00)^2 + (0.00)^2 \times (1 - 3 \times 1.000 + 3 \times 1.000^2)}$ $= 0.546$			許容逆相電流出力係数 RG4 0.546
RG	= RG< 2 > = 1.643 RG1, RG2, RG3, RG4のうち最大値			RG 1.643
発電機計算出力 G'		G' = RG × K = 1.643 × 14.50 = 23.82 (kVA)	発電機定格出力 G	G = 39.0 (kVA)

備 考：GはG'の値の95%以上の値とする。

自家発電設備出力計算シート（負荷表）																			
番号	グループ	負荷機器名称	消防設備	記号	台数	換算入出力 kW kVA	出力 mi (kW)	始動制御方式	単相負荷 (kW)			需要率 di	分負荷相当出力 Mp (kW)	M2の選定 〈A〉	M3の選定 〈B〉	M'2の選定 〈C〉	M'3の選定 〈D〉		
									R-S	S-T	T-R								
1	単	主燃バーナ		MLT	1	0.75	0.75	L	0.00	0.00	0.00	—	0.75	6.25	4.99	3.04	2.80		
2	単	主燃バーナ		MLT	1	0.75	0.75	L	0.00	0.00	0.00	—	0.75	6.25	4.99	3.04	2.80		
3	単	再燃バーナ		ML0	1	0.40	0.40	L	0.00	0.00	0.00	—	0.40	2.86	2.18	1.62	1.49		
4	単	再燃バーナ		ML0	1	0.40	0.40	L	0.00	0.00	0.00	—	0.40	2.86	2.18	1.62	1.49		
5	単	再燃バーナ		ML0	1	0.40	0.40	L	0.00	0.00	0.00	—	0.40	2.86	2.18	1.62	1.49		
6	単	再燃バーナ		ML0	1	0.40	0.40	L	0.00	0.00	0.00	—	0.40	2.86	2.18	1.62	1.49		
7	単	台車冷却ファン		ML0	1	0.20	0.20	L	0.00	0.00	0.00	—	0.20	1.43	1.09	0.81	0.75		
8	単	台車冷却ファン		ML0	1	0.20	0.20	L	0.00	0.00	0.00	—	0.20	1.43	1.09	0.81	0.75		
9	単	オイルポンプ		ML0	1	0.40	0.40	L	0.00	0.00	0.00	—	0.40	2.86	2.18	1.62	1.49		
10	単	給油ポンプ		ML0	1	0.40	0.40	L	0.00	0.00	0.00	—	0.40	2.86	2.18	1.62	1.49		
11	単	チェーンブロック		ML0	1	0.40	0.40	L	0.00	0.00	0.00	—	0.40	2.86	2.18	1.62	1.49		
12	単	チェーンブロック		ML0	1	0.40	0.40	L	0.00	0.00	0.00	—	0.40	2.86	2.18	1.62	1.49		
13	単	エジェクタファン		MLT	1	2.20	2.20	L	0.00	0.00	0.00	—	2.20	18.33	14.58	8.88	8.17		
14	単	エジェクタファン		MLT	1	2.20	2.20	L	0.00	0.00	0.00	—	2.20	18.33	14.58	8.88	8.17		
15	単	二次燃焼用送風機		MLT	1	0.75	0.75	L	0.00	0.00	0.00	—	0.75	6.25	4.99	3.04	2.80		
16	単	二次燃焼用送風機		MLT	1	0.75	0.75	L	0.00	0.00	0.00	—	0.75	6.25	4.99	3.04	2.80		
17	単	オイルギヤポンプ		ML0	1	0.40	0.40	L	0.00	0.00	0.00	—	0.40	2.86	2.18	1.62	1.49		
18	単	エアコン インバータ圧縮機		VFT	1	3.10	3.10	L	0.00	0.00	0.00	—	3.10	0.00	-1.87	-2.97	0.09		
算 出						負荷出力合計値 K = 14.50				0.00	0.00	0.00			選 定	〈A〉の値 が最大と なる mi=M2=1.50	〈B〉の値 が最大と なる mi=M3=1.50	〈C〉の値 が最大と なる mi=M'2=1.50	〈D〉の値 が最大と なる mi=M'3=1.50

〈A〉:=ks/Z m×mi 〈B〉:= [ks/Z m-d/(η b×cos θ b)] ×mi 〈C〉:= [ks/Z m×cos θ s-(ε-a)×d/η b]×mi 〈D〉:= [ks/Z m×cos θ s-d/η b]×mi
(ただしエレベーター負荷のときは、各式にUv/nを掛け値とする。)グループ欄が「単」の場合は、単機での始動を示す。

自家発電設備出力計算シート（原動機、整合）			
RE1	$= \left(\frac{1}{\eta L}\right) \times D \times \left(\frac{1}{\eta g}\right) = \left(\frac{1}{0.786}\right) \times 1.000 \times \left(\frac{1}{0.823}\right) = 1.545$	定常負荷出力係数 RE1 1.545	
RE2	$= \frac{1}{\varepsilon} \times \frac{fv2}{\eta g'} \times \left\{ (\varepsilon - a) \times \frac{d}{\eta b} \times \left(1 - \frac{M'2}{K}\right) + \frac{ks}{Z'm} \times \cos \theta s \times \frac{M'2}{K} \right\}$ $= \frac{1}{1.000} \times \frac{1.000}{0.782} \times \left\{ (1.000 - 0.250) \times \frac{1.000}{0.777} \times \left(1 - \frac{2.20}{14.50}\right) + \frac{1.000}{0.120} \times 0.600 \times \frac{2.20}{14.50} \right\}$ $= 2.018$	許容回転速度変動出力係数 RE2 2.018	
RE3	$= \frac{1}{\gamma} \times \frac{fv3}{\eta g'} \times \left\{ \frac{d}{\eta b} \times \left(1 - \frac{M'3}{K}\right) + \frac{ks}{Z'm} \times \cos \theta s \times \frac{M'3}{K} \right\}$ $= \frac{1}{1.100} \times \frac{1.000}{0.782} \times \left\{ \frac{1.000}{0.777} \times \left(1 - \frac{2.20}{14.50}\right) + \frac{1.000}{0.120} \times 0.600 \times \frac{2.20}{14.50} \right\}$ $= 2.152$	許容最大出力係数 RE3 2.152	
RE	RE1, RE2, RE3のうち最大値		RE 2.152
原動機計算出力 E'	E' = RE × K = 2.152 × 14.50 = 31.20 (kW)		
整 合	$MR' = \frac{E'}{G \times \cos \theta g} \times \eta g = \frac{31.20}{39.0 \times 0.800} \times 0.823 = 0.823$		
原動機定格出力 E	$MR' = 0.823$ $E* = 37.91 (kW)$ $MR = 1.076$ $E = 40.8 (kW)$		
自家発電設備の出力		G = 39.0 (kVA) 力率 = 0.800 E = 40.8 (kW) 55.5 (PS)	ディーゼルエンジン(長時間形)

備 考：EはE'又はE*の値以上の値とする。



年 月 日	
- -	
- -	
- -	
- -	
- -	

改 定

確 認

承 認

R 7 年 3 月 日

北 部 斎 場 大 規 模 改 修 工 事

縮 尺

1 / A1 1 / A3

承 認

検 査

図 製

図

名

自家発電機出力計算書



有限会社 館 設計 一級建築士事務所

知事第22-10A-0348号

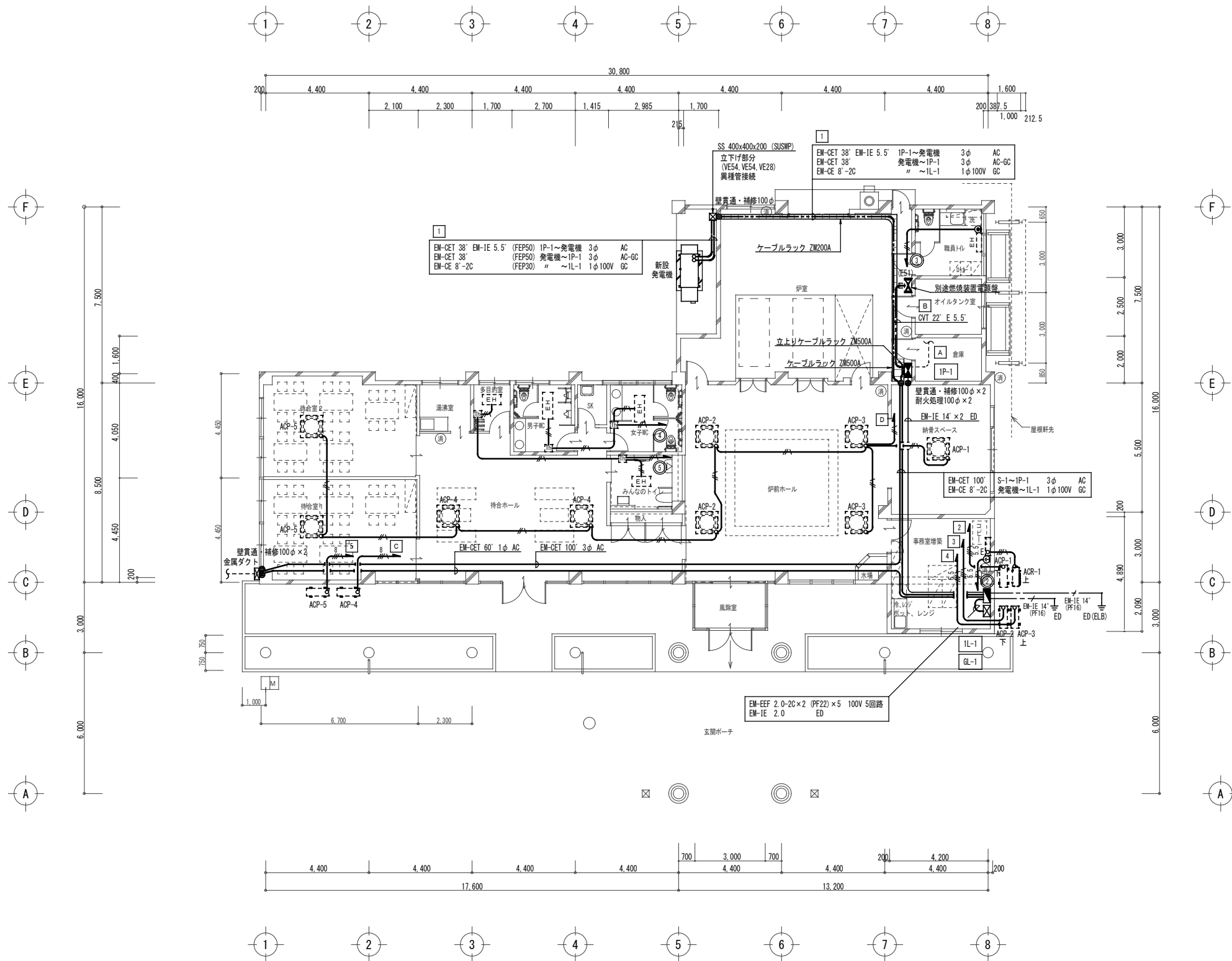
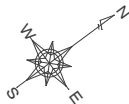
管理建築士 松塚 榮 一級建築士 第101230号

TEL 0187-63-4933 FAX 0187-62-4717 秋田県大仙市大曲あけぼの町14-25

設計番号

図面番号

E-05



別添燃焼装置電源室内訳	
主燃バーナー	0.75kW×2台=1.50kW
再燃バーナー	0.40kW×4台=1.60kW
台車冷却ファン	0.20kW×2台=0.40kW
オイルポンプ	0.40kW×1台=0.40kW
給油ポンプ	0.40kW×1台=0.40kW
チェンブロック	0.40kW×2台=0.80kW
エジェクタファン	2.20kW×2台=4.40kW
二次燃焼用送風機	0.75kW×2台=1.50kW
計	11.0kW

〔凡例〕		
記 号	名 称	備 考
ⓔ	埋込コンセント	2P-20A・E付
ⓖ	ケーブル引出プレート	
ⓓ	温度サーモ	取付・BOX電気工事（電気・ナ付属品）

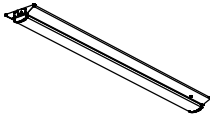
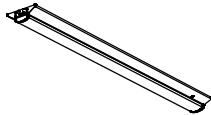
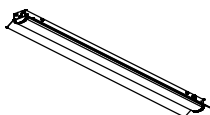
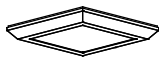
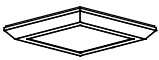

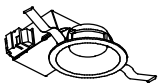
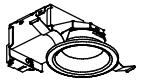
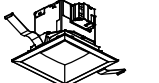



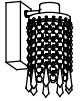


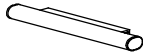
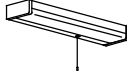
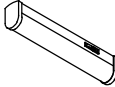

特記なき配線は下記による。		
—	EM-EFF 2.0-3C	壁内保護管 (PF22)
—	EM-EFF 2.0-3C EM-IE 2.0	〃 (PF22)
5.5	EM-CE 5.5-3C EM-IE 2.0	〃 (PF28)
8	EM-CE 8-3C EM-IE 2.0	〃 (PF28)

〔特記〕
1. オイルギヤポンプの制御について、監督員・機械設備担当者
と協議を行い、確認の上施工のこと。

改修平面図 S=1/100

増築床面積 31.96㎡
※改修部はFL±0とする。
ⓓ: 消火器10型を示す。表示板共

△ △ △ △ △	年 月 日	改 定	確 認	承 認	R 7 年 3 月 日	工 事 名 北部斎場大規模改修工事		TATE SEKKEI 有限会社 館 設計 一級建築士事務所 知事第22-10A-0348号 管理建築士 松塚 榮 一級建築士 第101230号 TEL 0187-63-4933 FAX 0187-62-4717 秋田県大仙市大曲あけぼの町14-25	設計番号
	.	.							図面番号
	.	.			縮 尺	承 認	検 図		E-06
	.	.			1/100 A1				
	.	.			1/200 A2				

照明器具姿図					
A	LED32.5W (5200lm型)	B	LED24.9W (4000lm型)	C	LED32.5W (5200lm型)
 <p>LSS9-4-48N LZB-92585XW_W 同等品</p>		 <p>LSS9-4-37N LZB-93058XW_W 同等品</p>		 <p>LZB-92587XW_W</p>	
D	LED45.5W	E	LED45.5W	F	LED44W
 <p>定格光束6200lm 色温度3500K Ra93 寸法 径口500 高59mm LZB-93399AW 同等品</p>		 <p>定格光束6400lm 色温度5000K Ra93 寸法 径口500 高59mm LZB-93399WW 同等品</p>		 <p>定格光束6000lm 色温度5000K Ra83 寸法 口470 埋込穴口450 埋込深88 出6mm LZB-92570WWE 同等品</p>	
G	LED13.4W	H	LED4.6W	I	LED7.6W (WP)
 <p>定格光束1300lm 色温度3500K Ra83 施工寸法 φ100mm H=80mm DDL-4971AWG 同等品</p>		 <p>定格光束 450lm 色温度 5000K Ra83 施工寸法 φ75 H=80mm DDL-5597WW 同等品</p>		 <p>定格光束700lm 色温度3500K Ra83 施工寸法 □100mm H=80mm DDL-5113AW 同等品</p>	
J	LED21W (間接照明) L=1500	K	LED17.2W (間接照明) L=1200	L	LED9.2W
 <p>定格光束 2790lm 調色調光 (PWM調色調光) 色温度 Azure~2700K Ra93 寸法 巾25 長1500 高32mm DSY-5574FW 同等品 連結用コネクタ・ケーブル共</p>		 <p>定格光束2230lm 調色調光 (PWM調色調光) 色温度 Azure~2700K Ra93 寸法 巾25 長1200 高32mm DSY-5573FW 同等品 連結用コネクタ・ケーブル共</p>		 <p>定格光束460lm 色温度2700K Ra83 寸法 巾65 高460 出115mm DBK-40352Y 同等品</p>	
M	LED6.9W	N	LED6.5W	O	LED4.2W
 <p>定格光束495lm 色温度2700K Ra83 寸法 巾108 高213 出147mm DBK-42010YG 同等品</p>		 <p>定格光束370lm 色温度2700K Ra83 寸法 径口100 出80mm DBK-39945Y 同等品</p>		 <p>定格光束310lm 色温度2700K Ra82 寸法 巾122 高128 出125mm LZK-91650YC 同等品</p>	
P	LED11W	Q	LED8.3W	R	LED8.3W
 <p>定格光束940lm 色温度3500K Ra95 寸法 巾590 高40 出70mm DBK-40424A 同等品</p>		 <p>定格光束680lm 色温度5000K Ra83 寸法 巾110 長465 高45mm DCL-40599W 同等品</p>		 <p>定格光束830lm 色温度5000K Ra83 寸法 巾65 長485 高94mm DCL-40997W 同等品</p>	
S	LED4.9W (WP)				
<p>センサー付</p>  <p>定格光束370lm 色温度2700K Ra83 寸法 巾130 高150 出165mm DWP-39654Y 同等品</p>					

<div>△</div> <div>△</div> <div>△</div> <div>△</div> <div>△</div> <div>△</div>	年 月 日	改 定	確 認	承 認	R 7 年 3 月 日	工 事 名			有限会社 館 設計 一級建築士事務所			設計番号
	-	-				北部斎場大規模改修工事			知事第22-10A-0348号			
	-	-				縮 尺			管理建築士 松塚 榮 一級建築士 第101230号			図面番号
	-	-				1 / 1			TEL 0187-63-4933 FAX 0187-62-4717 秋田県大仙市大曲あけぼの町14-25			E-07
	-	-				A1 A3			図 名			

北部斎場大規模改修工事

照明器具姿図



有限会社 館 設計 一級建築士事務所

知事第22-10A-0348号

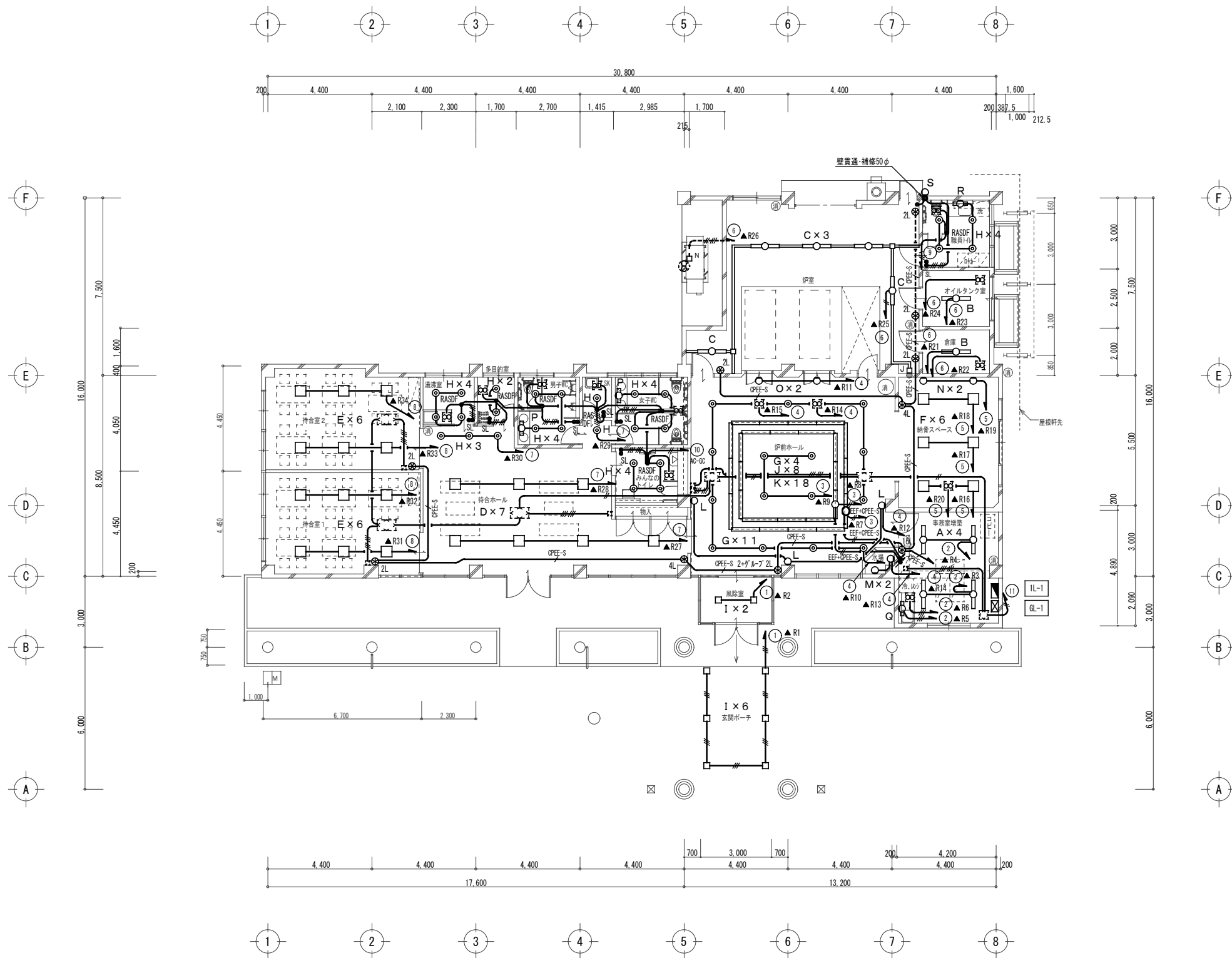
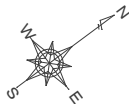
管理建築士 松塚 榮 一級建築士 第101230号

TEL 0187-63-4933 FAX 0187-62-4717 秋田県大仙市大曲あけぼの町14-25

設計番号

図面番号

E-07



〔凡例〕		
記 号	名 称	備 考
●	埋込スイッチ	1P-15A
／	＼	PMW信号制御調光
⊙	＼	フル2線式リモコン
∴	換気扇用スイッチ	取付・BOX本工事（換気扇付属品）
● RASDF	熱線センサー付自動スイッチ	観器、天井埋込形、3A、広角検知
⊙ SL	操作ユニット	切・自動・連続入 2回路
□ J	ジャンクションボックス	レースウェイ用
□ N	入線カバー	2P-15A×2、E付

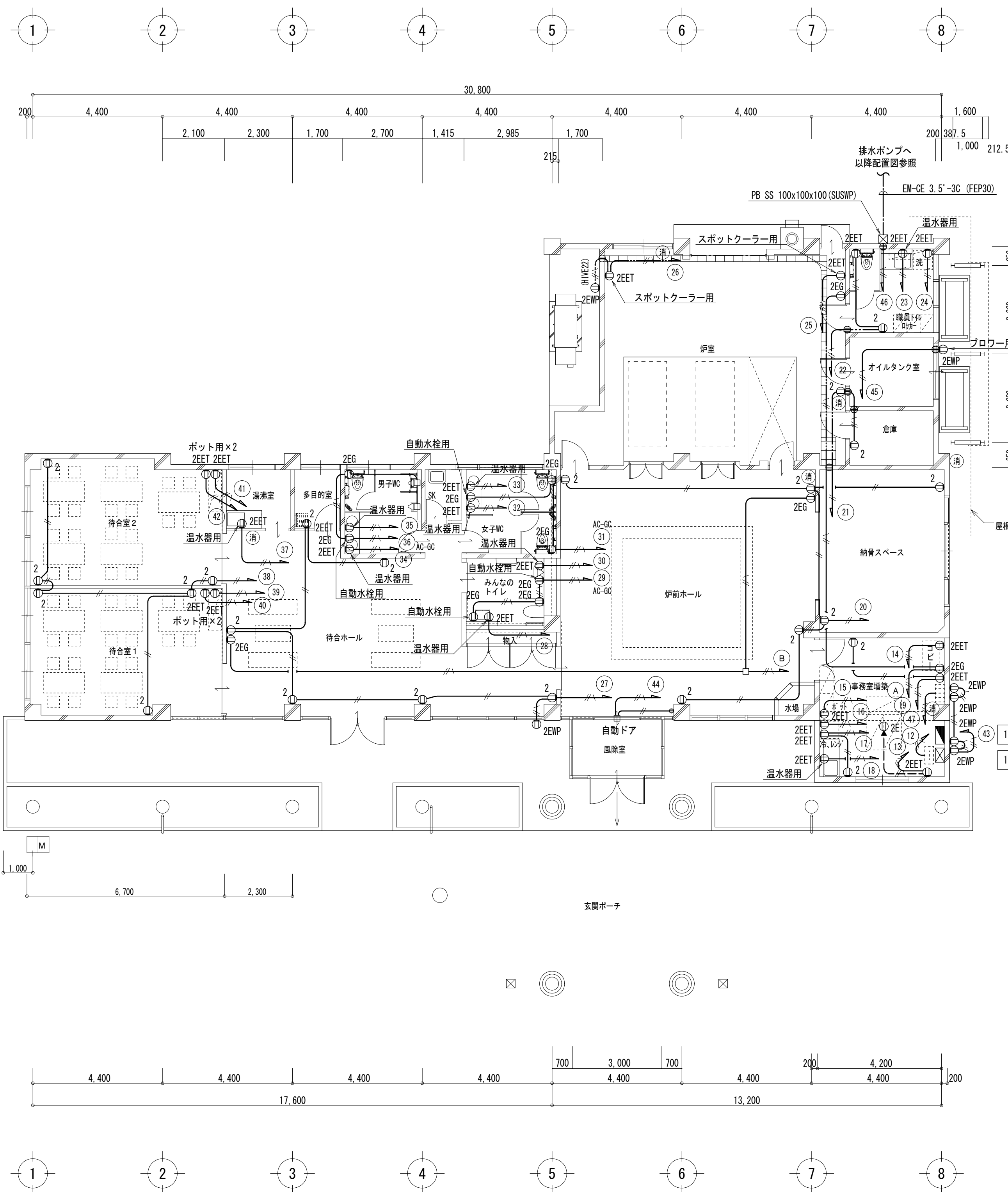
特記なき配線は下記による。	
——	EM-EFF 2.0-2C 壁内保護管 (PF16)
——	EM-EFF 2.0-3C 〃 (PF22)
——	EM-EFF 1.6-2C 〃 (PF16)
——	EM-EFF 1.6-3C 〃 (PF22)
——	EM-EFF 1.6-3C×2 〃 (PF22)
----	EM-EFF 2.0-2C 露出サドル止め
----	EM-EFF 1.6-2C 〃
----	EM-EFF 1.6-3C 〃
----	EM-EFF 1.6-2C+3C 〃
——	OPEE-S EM-OPEE-S 0.9-1P 壁内保護管 (PF16)
----	OPEE-S EM-OPEE-S 0.9-1P 露出サドル止め
——	EM-EFF 1.6-2C 壁内保護管 (PF16)
——	OPEE-S 0.9-1P 〃 (PF16)
——	レースウェイ 45×60 EM-EFF 2.0-2C

〔特記〕
1. リモコンスイッチの点滅区分について監督員・現地担当者と協議を行い、施工のこと
2. "AO-GG"の表示のある回路は、発電機切替盤GL-1にて停電時に発電機電源を使用出来る旨を表す。


改修平面図 S=1/100

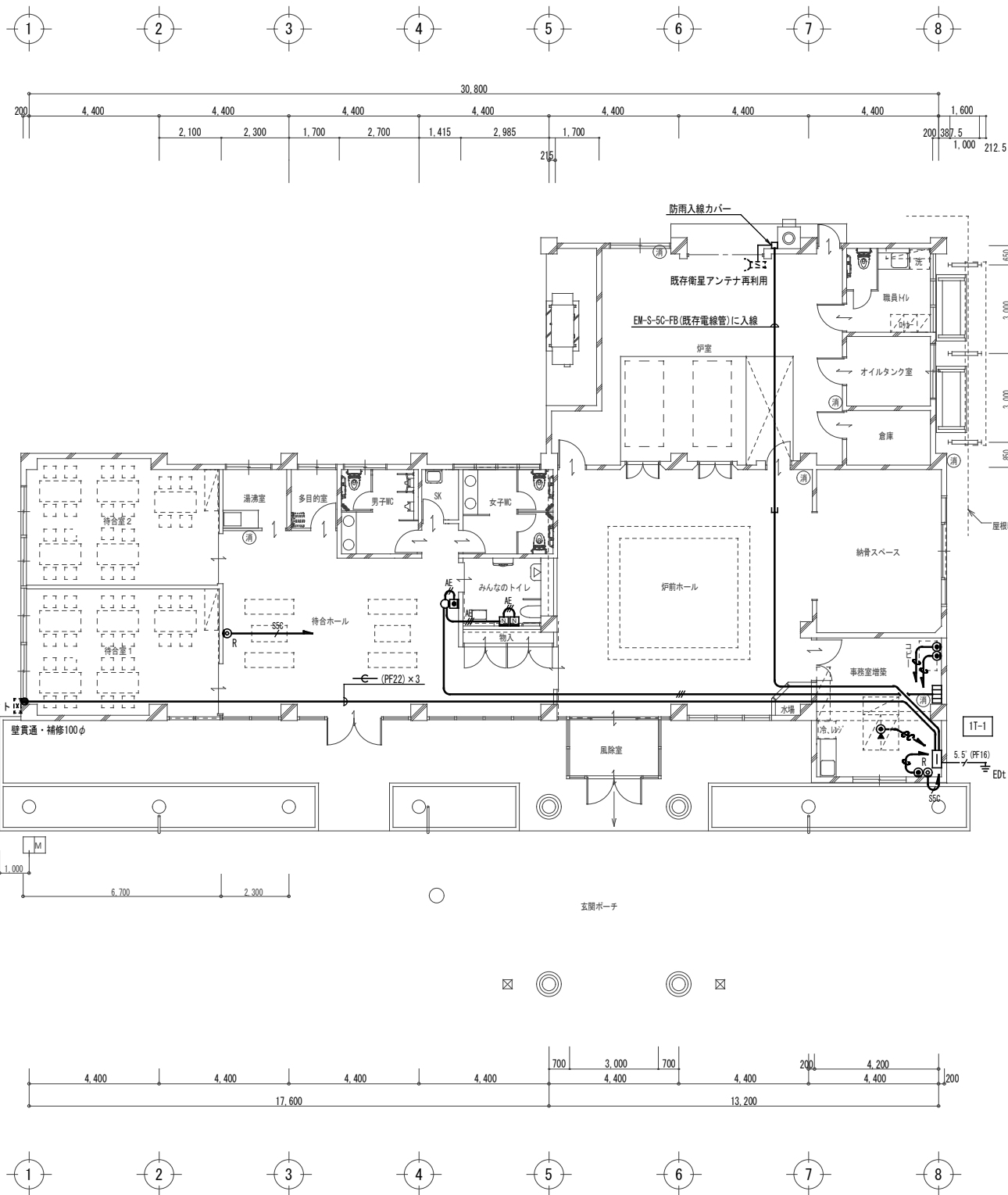
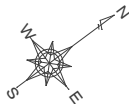
増築床面積 31.96㎡
※改修部はFL±0とする。
⊙: 消火器10型を示す。表示板共

<div>△ △ △ △ △</div>	年 月 日	改 定	確 認	承 認	R 7 年 3 月 日				工 事 名	<div><div><div></div><div></div><div></div></div><div>TATE SEKKEI</div></div> <div>有限会社 館 設計 一級建築士事務所</div> <div>知事第22-10A-0348号</div> <div>管理建築士 松塚 榮 一級建築士 第101230号</div> <div>TEL 0187-63-4933 FAX 0187-62-4717 秋田県大仙市大曲あけぼの町14-25</div>	設計番号	
	-	-							北部斎場大規模改修工事			
	-	-				縮 尺	承 認	検 図	製 図		図 名	図面番号
	-	-				<div><div>1 100 A1</div><div>1 200 A2</div></div>					電灯設備図	
	-	-										E-08



増築床面積 31.96㎡
※改修部はFL±0とする。
⑩: 消火器10型を示す。表示板共

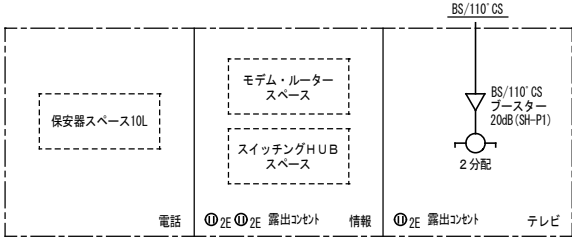
△ △ △ △ △ △	年 月 日	改 定	確 認	承 認	R 7 年 3 月 日	工 事 名 北 部 斎 場 大 規 模 改 修 工 事			<div>TATE SEKKEI</div> <div>有限会社 館 設計 一級建築士事務所</div> <div>知事第 22-10A-0348号</div> <div>管理建築士 松塚 榮 一級建築士 第101230号</div> <div>TEL 0187-63-4933 FAX 0187-62-4717 秋田県大仙市大曲あけぼの町14-25</div>	設計番号			
	-	-								図 名 コ ン セ ン ト 設 備 図			図面番号
	-	-				縮 尺 1/100 ΔL 1/200 ΔS							E-09
	-	-											
	-	-											
	-	-											



改修平面図 S=1/100

増築床面積 31.96㎡
※改修部はFL±0とする。
Ⓢ: 消火器10型を示す。表示板共

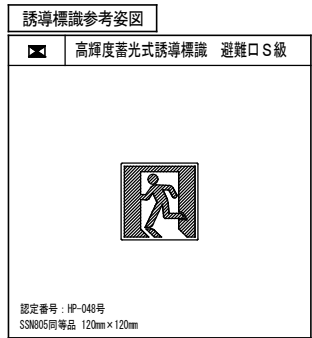
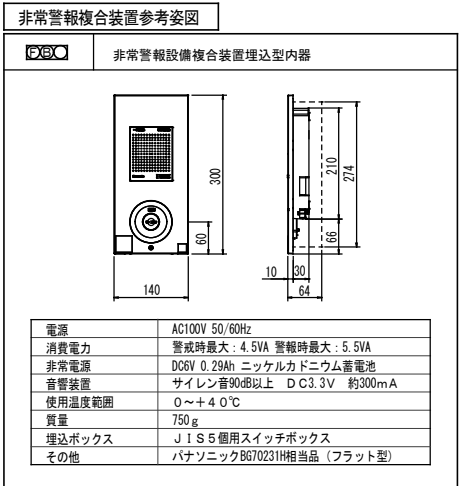
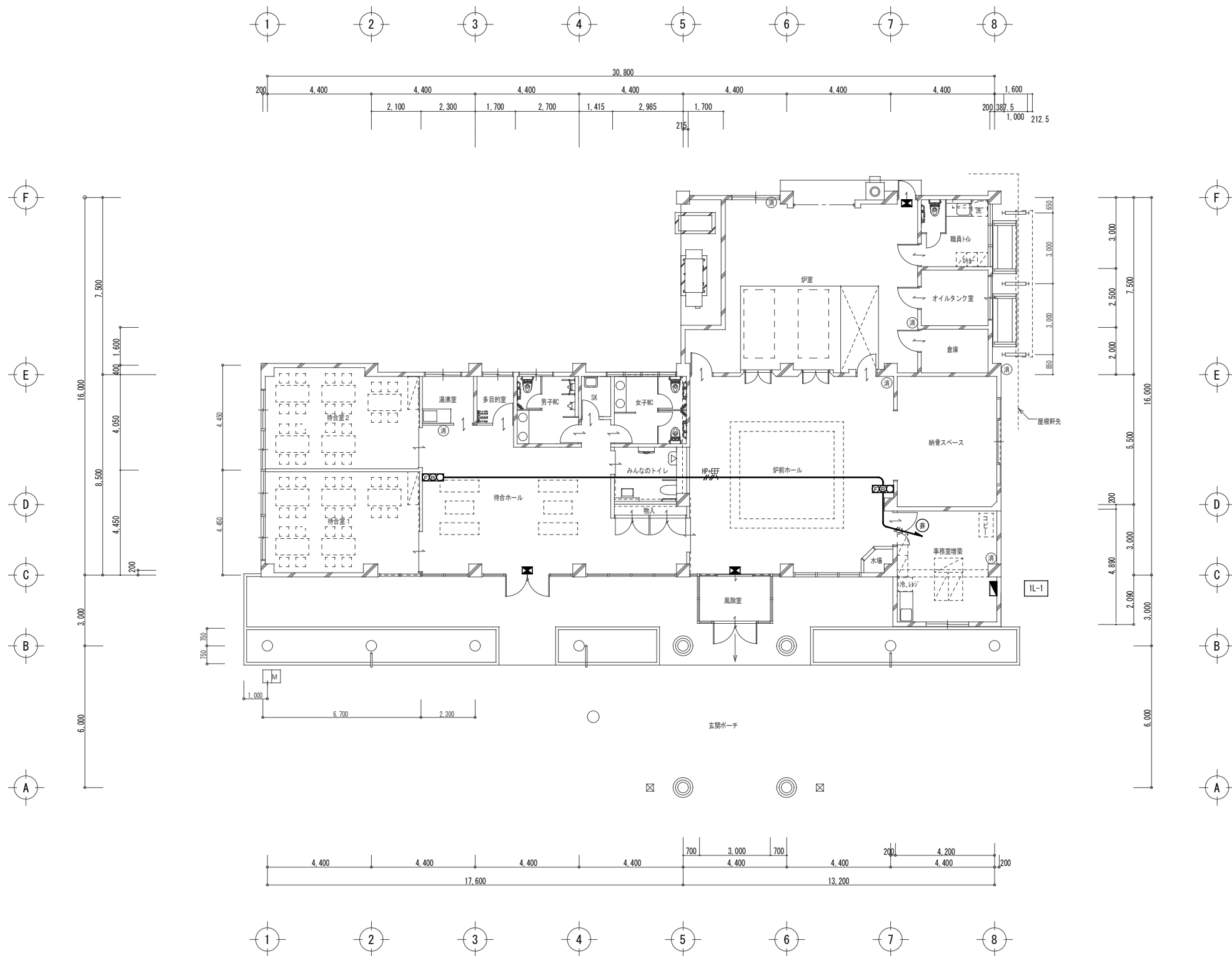
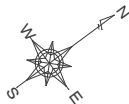
誘導支援機器案内			
1窓用呼出表示器	N	トイレ用押ボタン	
電源電圧	AC100V 50/60Hz	形 状	埋込形 (JIS1個用スイッチボックス)
形 状	壁取付形	材 質	樹脂
材 質	SPCC t1.2	備 考	呼出確認表示灯付、ひも式・押ボタン式両用
窓 数	1窓		防まつ形 (JIS C 0920 4級相当)
表示方式	呼出音と表示窓点灯		引きひも 60cm (調節可)
O	ブザー付廊下灯	■	復旧ボタン
形 状	埋込形 (JIS2個用スイッチボックス)	形 状	埋込形 (JIS1個用スイッチボックス)
材 質	パネル:樹脂、ランプカバー:ポリカーボネート	材 質	樹脂
表 示 灯	赤色 (LED)		
備 考	ブザー付		



1 T - 1
弱電機器収容箱 屋内鋼板製埋込型

〔凡例〕		
記 号	名 称	備 考
Ⓢ	電話・LAN用アウトレット	器具用プレート1個用、1/2" 1/4"付
Ⓢ	"	フロア用、ブラケット金具付
Ⓢ R	直列ユニット	末端

特記なき配線は下記による。			
	空配管 (PF22)	呼び線入	
	空配管 (PF22) × 2	"	
	EM-AE 0.9-2C	壁内保護管 (PF16)	
	EM-AE 0.9-3C	" (PF16)	
	EM-S-5C-FB	" (PF16)	

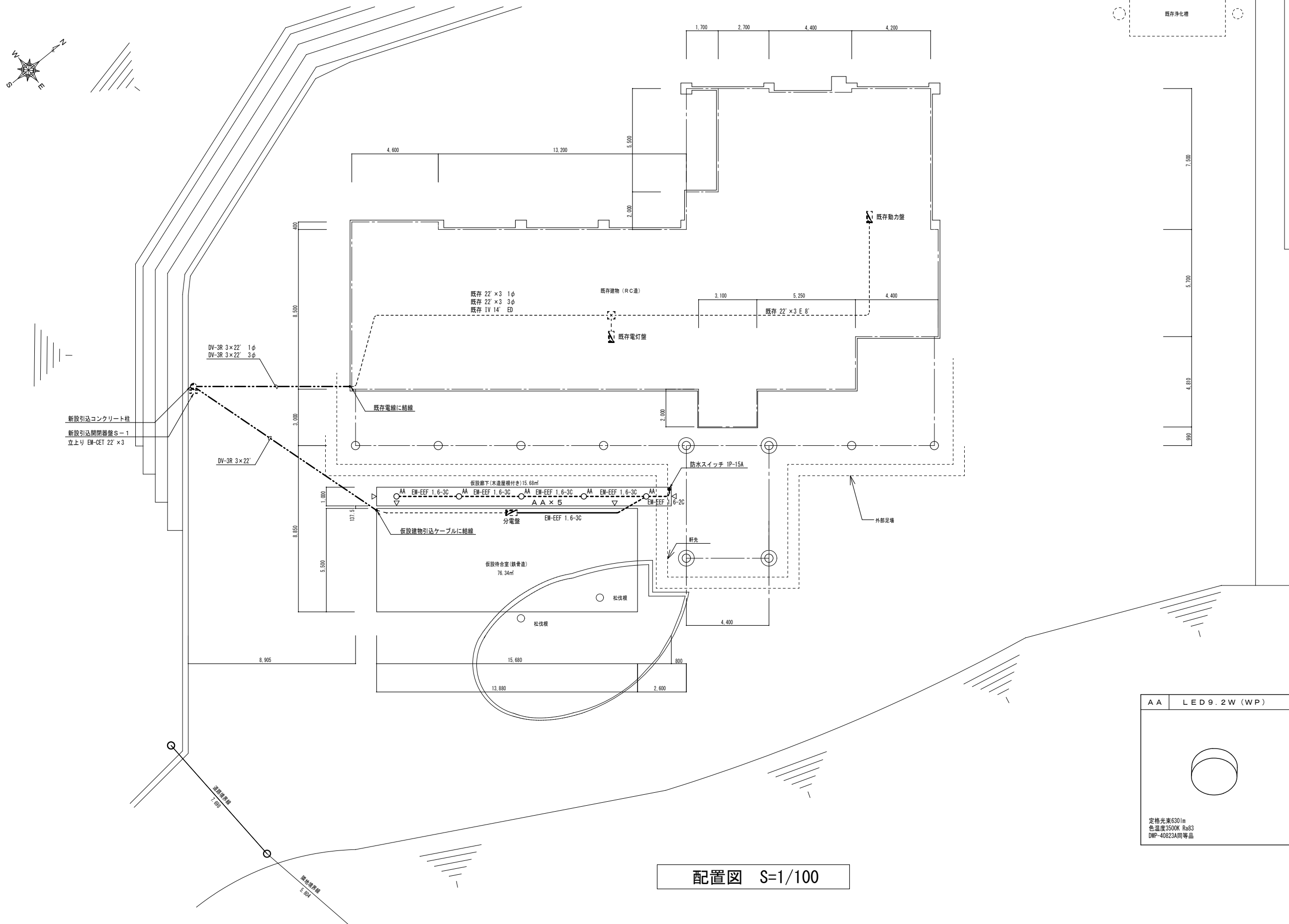


特記なき配線は下記による。	
	EM-EFF 2.0-3C 壁内保護管 (PF22)
	EM-HP 0.9-2C + EM-EFF 2.0-3C 壁内保護管 (PF16) + (PF22)

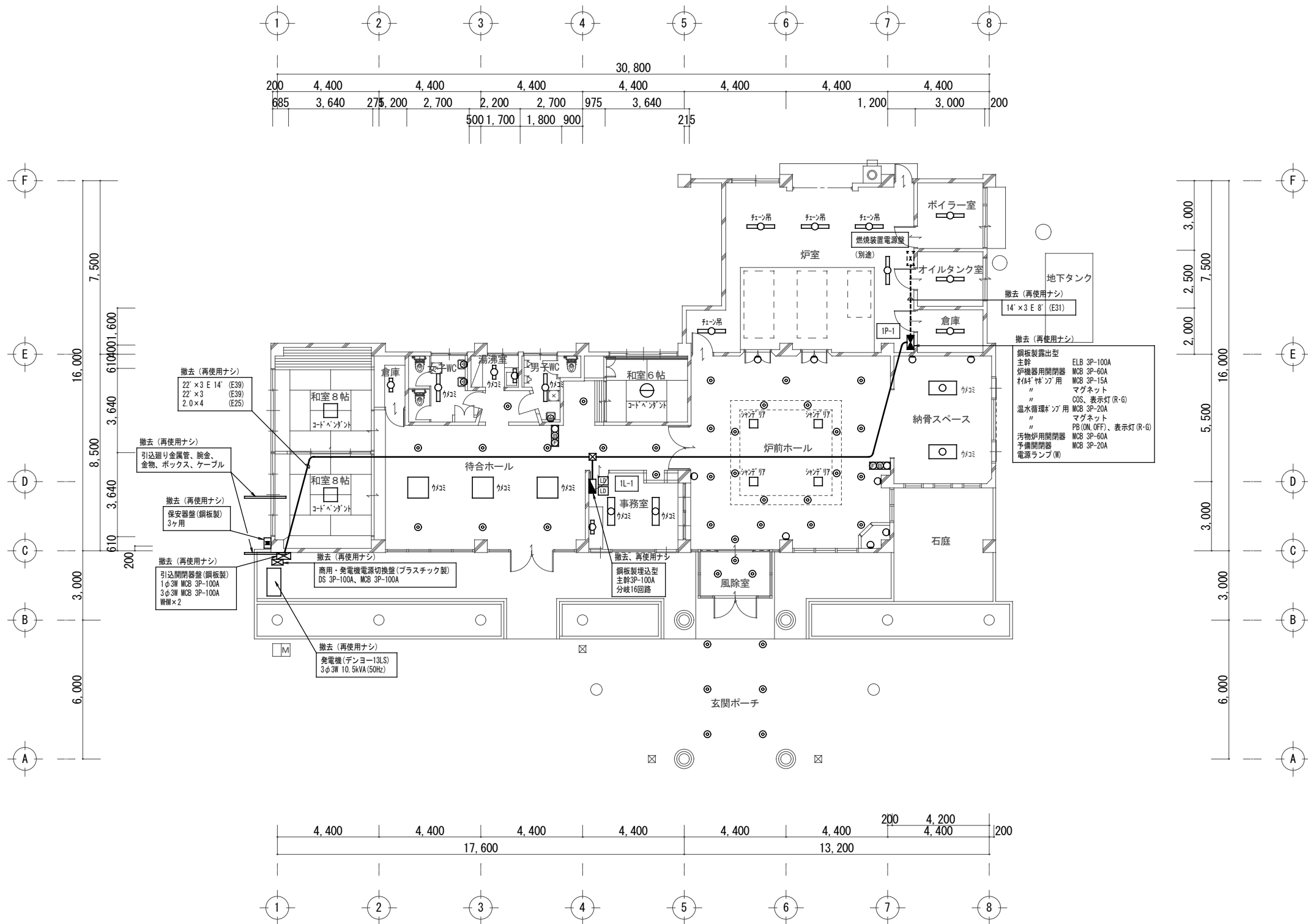
改修平面図 S=1/100

増築床面積 31.96㎡
※改修部はFL±0とする。
○: 消火器10型を示す。表示板共

<div><div>△</div><div>△</div><div>△</div><div>△</div><div>△</div></div>	年 月 日	改 定	確 認	承 認	R 7 年 3 月 日	工 事 名 北部斎場大規模改修工事			<div><div><div></div><div></div><div></div></div><div>TATE SEKKEI</div></div>	有限会社 館 設計 一級建築士事務所	設計番号
	-	-									
	-	-									
	-	-									
	-	-									
					縮 尺	承 認	検 図	製 図	図 名	知事第22-10A-0348号	図面番号
					<div><div>1 100 A1</div><div>1 200 A3</div></div>				誘導標識・非常警報設備図	管理建築士 松塚 榮 一級建築士 第101230号	
										TEL 0187-63-4933 FAX 0187-62-4717 秋田県大仙市大曲あけぼの町14-25	



<div>△ △ △ △ △</div>	年 月 日	改 定	確 認	承 認	R 7 年 3 月 日	工 事 名 北 部 斎 場 大 規 模 改 修 工 事	図 名 仮 設 電 気 設 備 図	<div><div><div></div><div></div><div></div></div><div>TATE SEKKEI</div></div> <div>有 限 会 社 館 設 計 一 級 建 築 士 事 務 所</div> <div>知 事 第 2 2 - 1 0 A - 0 3 4 8 号</div> <div>管 理 建 築 士 松 塚 榮 一 級 建 築 士 第 1 0 1 2 3 0 号</div> <div>TEL 0187-63-4933 FAX 0187-62-4717 秋 田 県 大 仙 市 大 曲 あ け ぼ の 町 1 4 - 2 5</div>	設計番号		
	-	-	-	-	-				縮 尺	承 認 検 査 図 製 図	図面番号
	-	-	-	-	-				<div>1 100 ΔL</div>		E - 1 2
	-	-	-	-	-				<div>1 200 ΔL</div>		
	-	-	-	-	-						





記 号	名 称	備 考
◎	ダウンライト	撤去（再使用ナン）
○	ブラケットライト	〃（ 〃 ）
	露出型蛍光灯 FL20W-1	〃（ 〃 ）
	埋込型蛍光灯 FL20W-1	〃（ 〃 ）
	壁付蛍光灯 FL20W-1	〃（ 〃 ）
	露出型蛍光灯 FL40W-1	〃（ 〃 ）
	チェーン吊蛍光灯 FL40W-1	〃（ 〃 ）
	埋込型蛍光灯 FL40W-1	〃（ 〃 ）
	埋込型蛍光灯 FL40W-2	〃（ 〃 ）
	埋込型蛍光灯 FL40W-3	〃（ 〃 ）
	埋込型蛍光灯 FL40W-4	〃（ 〃 ）
コードハンダント 	コード吊蛍光灯 FL40W+32W+30W	〃（ 〃 ）
コードハンダント 	コード吊蛍光灯 FL3.2W+30W	〃（ 〃 ）
シャンデリア 	シャンデリア IL100W	〃（ 〃 ）
	漏電警報器	〃（ 〃 ）

〔特記〕

1. 配線器具、二次側配線等撤去は、建築工事一括撤去とします。
2. 仮設工事で設置したケーブル・器具類も撤去・処分する。
3. 発生材処分は、許可処分場にて適切に処理すること。

既存平面図 S=1/100

	年 月 日	改 定	確 認	承 認	R 7 年 3 月 日	工 事 名		 TATE SEKKEI	有限会社 館 設計 一級建築士事務所 知事第22-10A-0348号 管理建築士 松塚 榮 一級建築士 第101230号 TEL 0187-63-4933 FAX 0187-62-4717 秋田県大仙市大曲あけぼの町14-25	設計番号
	-	-				北部斎場大規模改修工事				
	-	-				縮 尺				
	-	-				承 認 検 図 製 図				
	-	-				図 名				
	-	-				電気設備撤去図				図面番号
	-	-								E-13
	-	-								
	-	-								
	-	-								